

第46回全国育樹祭 基本計画（概要）

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、過去に全国植樹祭を開催した都道府県において開催する。

【第46回全国育樹祭の開催方針・基本コンセプト】

- ・開催方針：未来に繋がる新しい林業の姿を全国に発信する
- ・基本コンセプト：「CHALLENGE（挑戦）、CHANGE（変革）、COOL（格好良さ）」をイメージしたコンパクトな育樹祭の開催

【大会テーマ】

「誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本」

茨城県立水戸第一高等学校附属中学校1年（R3当時） 樋之口 尚史 さん

●開催概要

- 主催：茨城県、公益社団法人国土緑化推進機構
- 開催時期：令和5年（2023年）秋 土日の2日間
- 会場：お手入れ 茨城県水郷県民の森（茨城県潮来市）
式典 アダストリアみとアリーナ（茨城県水戸市）
- 参加者数：約 2,000人
- 内容：

- ・お手入れ：皇族殿下による、平成17年の全国植樹祭で天皇陛下がお手植えされた樹木の追肥、枝打ち等のお手入れ
- ・式典：皇族殿下によるお言葉や各種表彰、参加者の育樹活動等の紹介
- ・併催行事：育林交流集会、全国緑の少年団活動発表大会
- ・記念行事：国民参加の森林づくりシンポジウム、森林・林業・環境機械展示実演会
- ・懇談会：皇族殿下の御臨席を仰ぎ、大会関係者等で開催



【大会ポスター】

（原画）結城市立結城東中学校
3年（R3当時）
鶴見 彩夏 さん

●運営計画等

「第46回全国育樹祭茨城県実行委員会」を設立（令和4年度）

「第46回全国育樹祭茨城県実施本部」を設置（令和5年度）

宿泊輸送計画

- ・主に県外からの参加者を対象に配宿を計画する
- ・会場等の立地条件や輸送人員の規模に応じて、車両借上げや既存バス路線タクシーを活用し経費削減を図る

会場整備設営

- ・会場の既存設備を利用し、必要最小限の整備等で効果的な演出が得られるよう工夫しつつ、可能な限り県産木材を使用する

お手入れ行事計画

- ・形式的な演出にせず、森を育てることの大切さを広めることを重視した行事とする

式典行事計画

- ・従来の式典のプログラム構成を見直し時間短縮を図りつつ、会場全体として一体感のある式典とする